

## 新しい生活様式の中で！

例年に比べると半分しかなかった短い夏休みが終わりました。いつもと違い十分に満喫はできなかった夏でしたが、それぞれのご家庭で有意義な時間を持つことはできたでしょうか。8月中旬に授業が始まり、給食もある、なんてことは今まで経験しなかったことです。子どもたちの元気な様子に、心温まる思いですが、暑い中の登下校、マスク着用などで、「調子が悪い」と保健室に来る児童も見られます。8月24日は、始業式ではなかったのですが、放送で全校の皆さんにお話をしました。これからも変わらず「手洗い・うがいをする」「人の距離に気をつけること」「毎日の健康に気をつけること」をお願いしました。

免疫力をあげ、感染症を予防するには「早寝 早起き 朝ご飯」を心がけることがいちばんです。

毎朝の体調に気をつけながら元気に登校してください。

今後も学校では、新しい生活様式に配慮しつつ、教育活動を行ってまいります。8月に文科省の方からガイドラインの改訂があり、それに伴って藤沢市でもガイドラインの改訂を行いました。それにより今まで児童に行わせていなかった清掃活動も行うこととなります。9月からは、日課表をもとにもどし、給食の後清掃活動の時間を設けます。換気と前後の手洗いを徹底して感染の予防に努めます。牛乳パックを洗うことと流しの掃除に関しては今まで通り職員が行います。

子どもたちが安全で安心して学校に来られること、そして制限のある中でも楽しく過ごせることを大事に、新しい学校生活を形作っていきたいと思います。今後ご理解ご協力をお願いいたします。

24日、25日の朝、登校の見守り、旗振り活動にご協力いただきまして、ありがとうございました。お気づきになったことがありましたら、校外委員会を通してお伝えいただければと思います。



### 9月からの日課表

登校	8：10～8：30
朝学習	8：30～8：45
健康観察	8：45～8：50
1校時	8：50～9：35
2校時	9：40～10：25
中休み	10：25～10：45
3校時	10：45～11：30
4校時	11：35～12：20
給食	12：20～13：00
清掃	13：00～13：15
昼休み	13：15～13：35
5校時	13：35～14：20
6校時	14：25～15：10

当分の間、朝休みの遊びは行わず、8時10分に昇降口を開けます。開いてすぐの時間が、昇降口が混み合いますので、登校時刻の配慮をしていただけると助かります。

毎朝の健康観察、検温について引き続きご協力をお願いいたします。

暑い日は、登下校中マスクはつけなくてかまいませんが、その際は大きな声で話さない、友だちとの距離をとる、など気をつけるようお願いください。

## 今後の行事について

夏休み前にお知らせしましたように、6年生の日光修学旅行、5年生の八ヶ岳野外体験教室、大道級の宿泊学習は中止になりました。また、5月から延期となっていた6年生の体育大会、秋に実施されていた小・特別支援学校音楽会、あすにのびる子ども展、総合かがく展につきましても今年度は中止になりました。併せて、地域行事の「大道地区レクリエーション大会」PTA行事の「三校親睦スポーツ大会」（3、4年生対象、藤沢小・本町小と開催）も中止となりました。

以前にお知らせしたように、運動会も中止となり、代わりに学年ごとに体育的な活動の授業参観という形で行います。詳しくは学年ごとにお知らせいたしますのでご確認ください。

各学年の遠足的行事については、ガイドラインに基づいて感染防止を徹底しながら11月頃に実施する予定で計画を進めています。このことについても学年からお伝えします。

委員会活動、クラブ活動は、9月より開始いたします。活動内容についても、例年通りに行えないことがあります、十分に配慮しながら行っていきます。

## 9月の主な行事予定

- 1日(火) 2-1, 2-2計測・視力 尿検査容器配布
- 2日(水) 尿検査 委員会活動(5, 6年)
- 3日(木) 2-3, 2-4計測・視力
- 4日(金) 大道級計測・視力 2年防犯教室 交通安全の日  
学校評議員会
- 8日(火) 1-1, 1-2計測・視力
- 9日(水) 1-3, 1-4計測・視力 ベルマーク回収日
- 10日(木) 5-1, 5-2視力
- 11日(金) 5-3, 4-1視力
- 14日(月) 4-2, 4-3視力 交通安全の日
- 17日(木) 2-1, 2-2聴力 PTA連絡会議
- 18日(金) 2-3, 2-4聴力
- 23日(水) 3-1, 3-2聴力 クラブ活動(4, 5, 6年)
- 24日(木) 3-3, 5-1聴力
- 25日(金) 5-2, 5-3聴力
- 28日(月) 教育実習開始 1-1, 1-2聴力 3年書道ボランティア
- 29日(火) 大道級聴力
- 30日(水) 1-3, 1-4聴力 給食費引き落とし日

**※詳しくは各学年だよりをご覧ください。**

## 体育的活動授業参観の予定

- |    |       |        |     |        |        |
|----|-------|--------|-----|--------|--------|
| 1年 | 10月6日 | 1,2時間目 | 予備日 | 10月9日  | 1,2時間目 |
| 2年 | 10月8日 | 3,4時間目 | 予備日 | 10月13日 | 3,4時間目 |
| 3年 | 10月6日 | 5,6時間目 | 予備日 | 10月13日 | 5,6時間目 |
| 4年 | 10月6日 | 3,4時間目 | 予備日 | 10月9日  | 3,4時間目 |
| 5年 | 10月9日 | 5,6時間目 | 予備日 | 10月16日 | 5,6時間目 |
| 6年 | 10月8日 | 5,6時間目 | 予備日 | 10月16日 | 3,4時間目 |

## ★大道子どもの家のニックネーム募集について★

来年4月に開館する「大道子どもの家」(藤が岡2丁目に立つ複合施設内)のニックネームを子どもたちから募集することになりました。藤が岡保育園、チンチロ児童クラブも同じ施設内に入っています。未就学児から小学生まで誰でも遊びに行かれる施設です。藤沢市では、18番目にできる子どもの家になります。

9月7日～11日まで、各教室にある応募用紙に書いてもらいます。これからずっと大道地区の子どもたちが親しんでいく施設です。素敵なアイデアを期待しています。



併せて、「大道子どもの家」の見守る人も募集しています。藤沢市では「地域の子どもは地域で見守り育てる」という理念のもと、地域における子どもたちの遊びの拠点として「地域子どもの家」を設置してきました。大道地区は今までありませんでしたが、今回複合施設が整備されるにあたり、作られることになりました。特別な資格はいりません。子どもが好きで、アスレチックが上り下りできる程度の運動能力のある方。詳しいチラシが学校にありますので、興味関心のある方はご連絡ください。

### 学校教育目標

めざす子ども像

### 『ともに学び ともに育つ 大道の子』

- ①心が豊かで思いやりのある子
- ②ねばり強く取り組む子
- ③学びあい共感しあえる子
- ④進んでチャレンジする子
- ⑤健康でたくましい子

### 大道小の皆さんへ

夏休みが終わり、学校生活が始まりました。いつもと違う夏、特別な夏。思うように楽しめなかったと感じている人も多いかもしれません。

新型コロナウイルスは、まだ分からないことが多いウイルスと言われており、ニュースなどを見て、不安を感じることもあるかと思います。

こうした中で、学校生活、勉強のこと、友だちのこと、家族のことなど、いろいろと悩むこともあるでしょう。また、今までと違う生活の中で、ストレスがたまったり、体や心の負担を感じたりすることもあるでしょう。そのようなときは、一人で悩まずに、学校の先生や、カウンセラーの先生、家族など、周りの人に相談してください。

周りのおとなは、あなたたちの支えになりたいと思っています。つらい時、困った時は、一人で悩まずに声をかけてください。

## 広島平和宣言に思うこと

広島に原爆が落とされて、75年目の夏。

いつもだと夏休みまったただ中ですが、今年は6年生はまだ夏休み前でした。子どもたちがいる中で、慰霊の日を迎えるのは初めてです。

小学校6年生が「平和の誓い」を読み上げてくれました。自分たちと同じ世代の子どもたちが、平和について、そして、今の世の中について、どんな風に考えているか読んでみてください。

「75年は草木も生えぬ」と言われた広島町。

75年がたった今、広島町は、人々の活気に満ちあふれ、緑豊かな町になりました。

この町で、家族で笑い合い、友達と学校に行き、公園で遊ぶ。

気持ちよく明日を迎え、さまざまな人と会う。

当たり前な日常が広島町には広がっています。

しかし、今年の春は違いました。

当たり前だと思っていた日常は、ウイルスの脅威によって奪われたのです。

当たり前な日常は、決して当たり前ではないことに気付かされました。

そして今、私たちはそれがどれほど幸せかを感じています。

75年前、一緒に笑い大切な人と過ごす日常が、奪われました。

昭和20年(1945年)8月6日午前8時15分。

目がくらむまぶしい光。耳にこびりつく大きな音。

人間が人間の姿を失い、無残に焼け死んでいく。

町を包む魚が腐ったような何とも言い難い悪臭。

血に染まった無残な光景の広島を、原子爆弾はつくったのです。

「あのようなことは二度と起きてはならない」

広島町を復興させた被爆者の力強い言葉は、私たちの心にずっと生き続けます。

人間の手によって作られた核兵器をなくすのに必要なのは、私たち人間の意思です。

私たちの未来に、核兵器は必要ありません。

私たちは、互いに認め合う優しい心を持ち続けます。

私たちは、相手の思いに寄り添い、笑顔で暮らせる平和な未来を築きます。

被爆地広島で育つ私たちは、当時の人々が諦めずつないでくださった希望を未来へとつないでいきます。

令和2年(2020年)8月6日

子ども代表

広島市立安北小学校6年 長倉菜摘

広島市立矢野南小学校6年 大森駿佑

